



CSR活動のようす。年間を通して
植樹、育樹に積極的に取り組んでいる

よこはまグッドバランス賞 5年連続の受賞

東京海上ミレリア少短

横浜市は3月24日、横浜市開港記念会館で2015年度横浜市内男女共同参画貢献表彰・よこはまグッドバランス賞の認定・表彰式を行った。

その中で東京海上ミレリア少額短期保険は、他の事業所と共に

に、よこはまグッドバランス賞・継続賞(シルバ1賞)として認定された。なお、同社の認定は5年連続となる。

横浜市は、誰もが互いの人権を尊重しつつ、あらゆる分野に平等に参画できる「男女共同参画社会」の実現を目指している。男女共同参画社会の実現に向けて貢献してきた人の活躍をたたえ、男女共同参画貢献表

彰として表彰するとともに、男女が共に働きやすい職場環境づくりを進める事業所をよこはまグッドバランス賞として認定し、表彰してきた。

同社では、妊娠・出産を契機とした退職者はなく、多数の女性従業員が育児休業から復帰して短時間勤務を活用している。障がい者雇用に関しては、法定雇用率を達成しているが、さらにハローワークの合同面接会で1人を採用。引き続き障がい者実習生の受け入れを積極的に進めてきた。

15年度の取り組みとしては、契約社員や男性従業員が育児休業を取得、また、営業・損害の第一線において、性別にこだわらず、個々の特性を生かした部署に配属することで、職域を拡大したことが挙げられる。人事異動を活発化させることで、固定観念にとらわれない「気付き」が生まれる機会を増やし、本人の能力を多方向に発揮できる体制づくりを行ってきた。

同社は「引き続き、個人の多様性を受容し、働きがいと働きやすさが両立する職場づくりを目指す」としている。

「気付き」が生まれる機会を増やし、本人の能力を多方向に発揮できる体制づくりを行ってきた。

同社は「引き続き、個人の多様性を受容し、働きがいと働きやすさが両立する職場づくりを目指す」としている。